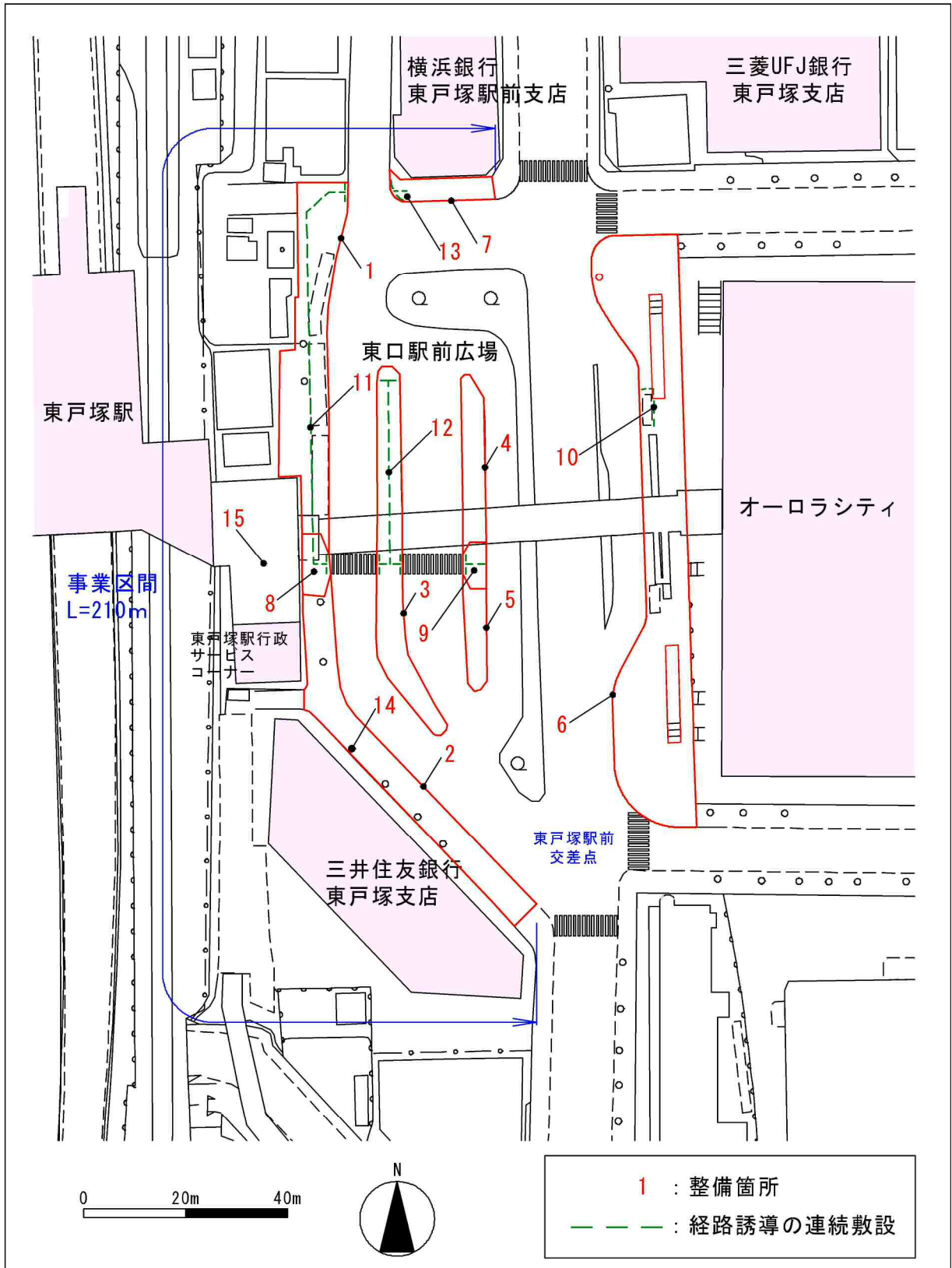


■東戸塚駅周辺:東戸塚駅東口駅前広場

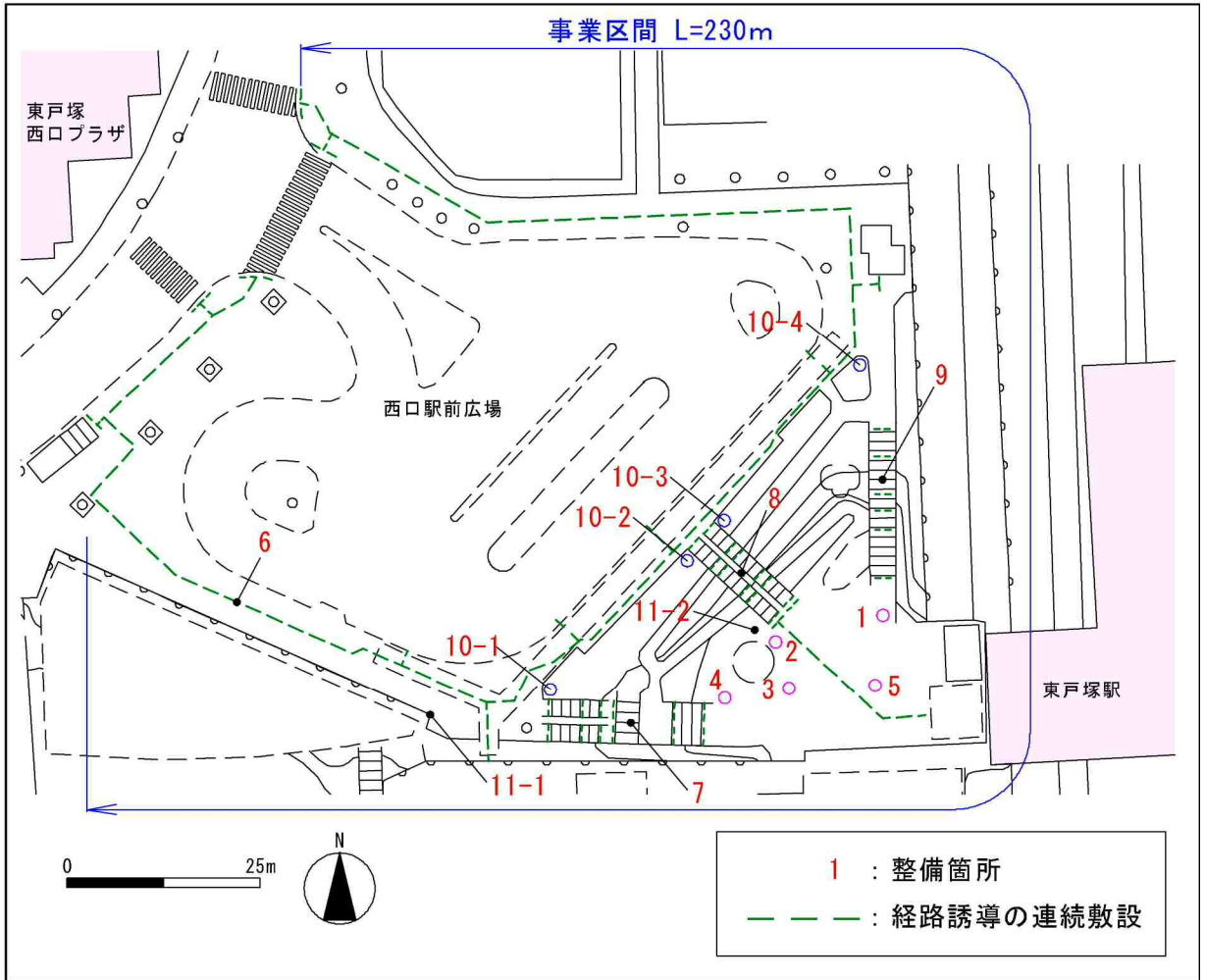
道路特定事業計画書【生活関連施設(駅前広場)】					
経路名	東戸塚駅東口駅前広場(市道品濃 185 号線)				
事業区間	東戸塚駅東口駅前広場				
事業延長	210m				
事業実施予定期間	2021 年度～2023 年度				
【整備方針】					
課題：舗装の劣化箇所、横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、視覚障害者誘導用ブロックの劣化及び敷設されていない箇所、植栽のない植栽ますがある箇所、エスカレーターの音声案内に行き先及び昇降方向の案内がない箇所がある。					
対策：舗装の改修、横断歩道前の平坦部の確保、視覚障害者誘導用ブロックの新設及び改修、植栽ますの改修、エスカレーターの音響設備の改修を行う。					
【事業内容】					
整備項目		事業量	箇所番号	備考	
歩行空間の確保					
歩道の拡幅	m				
道路構造の改修					
車道の改修	m ²				
歩道の改修	全面改修	m	210	1～7	
	部分改修	m ²			
	平坦部の確保	箇所	2	8、9	
	勾配の改修	箇所			
	排水施設の改修	箇所			
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修					
経路誘導の連続敷設	新設	m	5	10	
	改修	m	202	11、12	
交差点等の部分敷設	新設	箇所			
	改修	箇所	3	8、9、13	
その他					
植栽ますの改修	箇所	1	14		
音響設備の改修	箇所	4	15		実施済
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】					



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:東戸塚駅西口駅前広場

道路特定事業計画書【生活関連施設(駅前広場)】				
経路名	東戸塚駅西口駅前広場(市道平戸42号線)			
事業区間	東戸塚駅西口駅前広場			
事業延長	230m			
事業実施予定期間	2020年度			
【整備方針】				
課題:集水柵蓋の目が粗い箇所、視覚障害者誘導用ブロックの輝度が確保されていない箇所、階段の手すりが2段手すりになっていない箇所、段鼻が明示されていない箇所、階段の舗装の劣化箇所、歩行者の安全な通行を喚起する必要がある箇所、案内標示板に視覚障害者を案内する設備が設けられていない箇所がある。				
対策:集水柵蓋の交換、視覚障害者誘導用ブロックの改修、階段を2段手すりに改修、段鼻の明示、階段の舗装の改修、注意喚起看板の設置、触知案内板の設置を行う。				
【事業内容】				
整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平たん部の確保	箇所		
	勾配の改修	箇所		
	排水施設の改修	箇所	5	1~5
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m	512	6
交差点等の部分敷設	新設	箇所		
	改修	箇所		
その他				
階段等の改修	箇所	3	7~9	手すりの設置、段鼻の改善、舗装の改修
案内板等の設置及び改善	箇所	6	10-1、10-2、10-3、10-4、11-1、11-2	
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】				



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路1

道路特定事業計画書【生活関連経路A】

経路名 県道弥生台桜木町(県道弥生台桜木町3167)
 事業区間 おりーぶ東戸塚店～聖マリアクリニック
 事業延長 330m
 事業実施予定期間 2023年度

【整備方針】

課題：舗装の劣化箇所、横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、集水桝蓋の目が粗い箇所、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていない箇所がある。

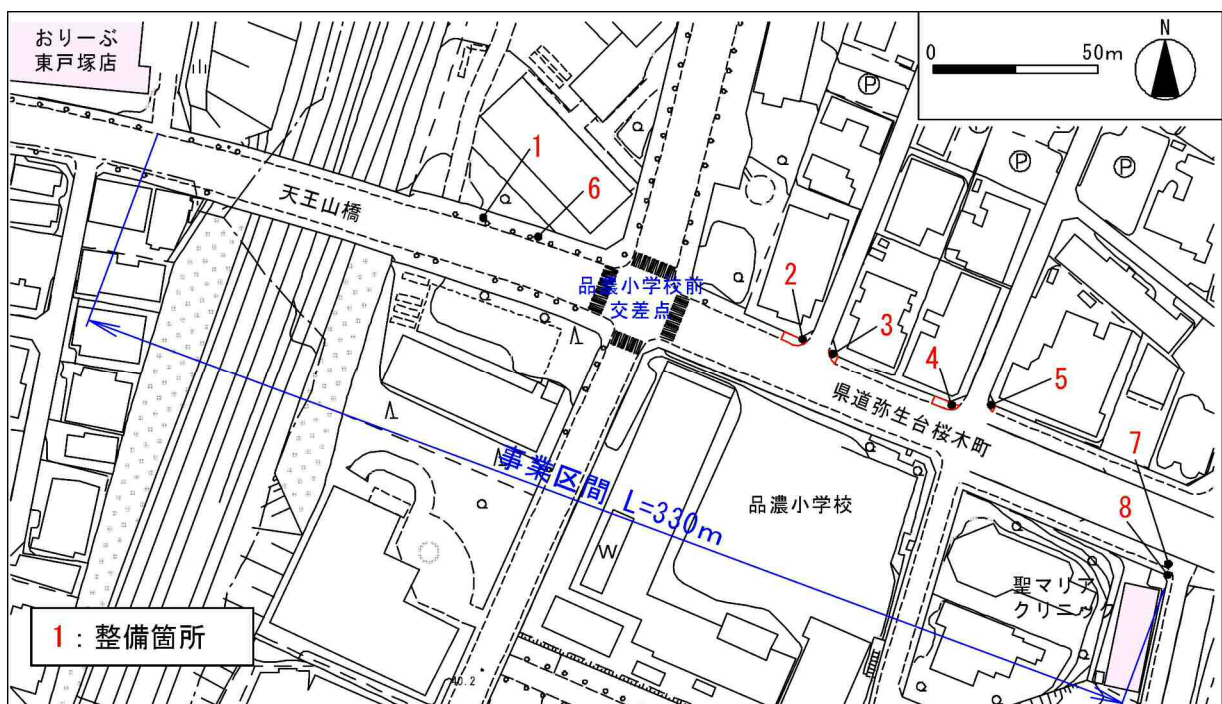
対策：舗装の改修、横断歩道前の平坦部の確保、集水桝蓋の交換、視覚障害者誘導用ブロックの新設を行う。

【事業内容】

整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²	2	1
	平坦部の確保	箇所	4	2～5
	勾配の改修	箇所		
	排水施設の改修	箇所	2	6、7
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所	5	2～5、8
	改修	箇所		
その他				

【事業実施に際して配慮すべき重要事項】

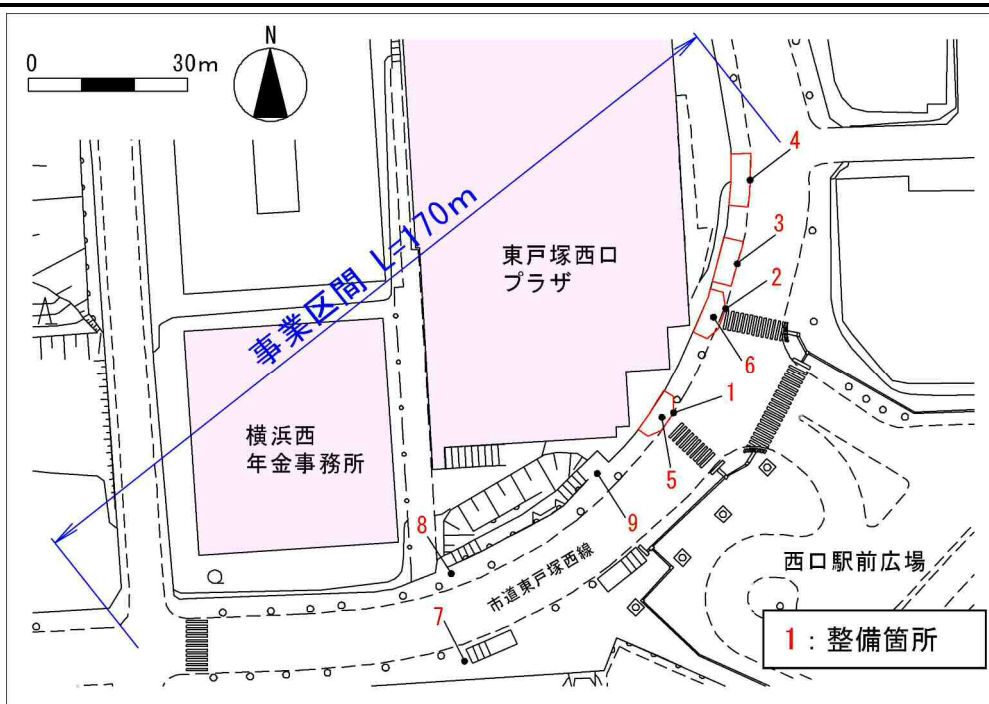
平坦部の確保には、民地との高さの調整が必要



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路2

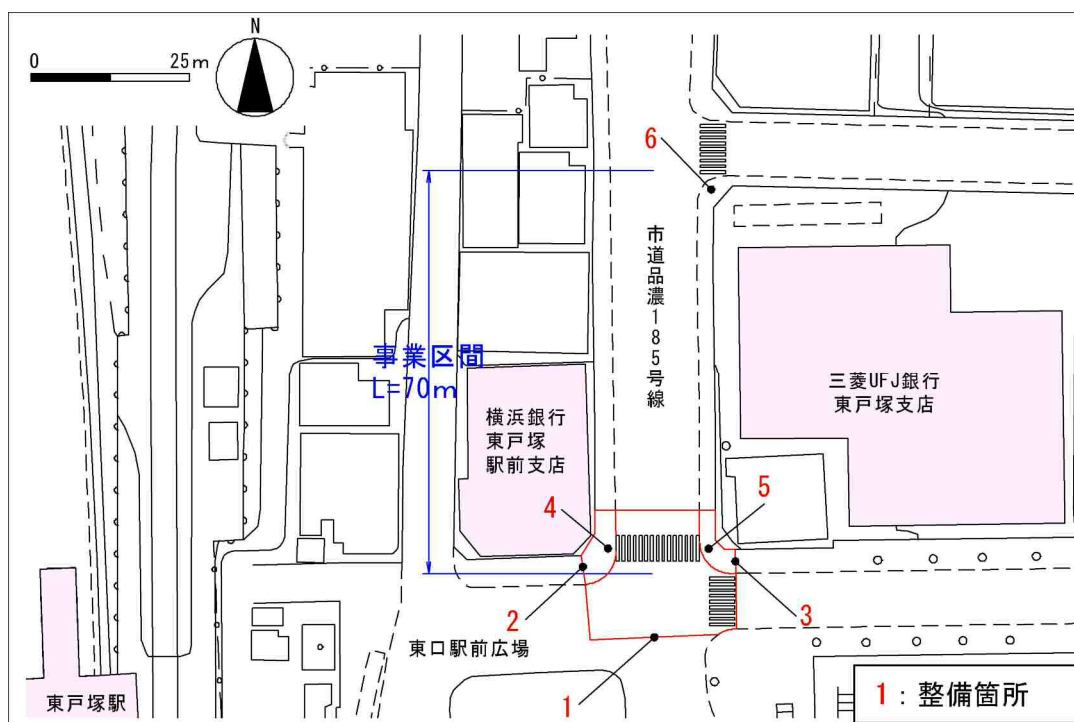
道路特定事業計画書【生活関連経路A】				
経路名	市道東戸塚西線(市道東戸塚西線 7170、市道平戸 34 号線)			
事業区間	横浜西年金事務所～東戸塚西口プラザ			
事業延長	170m			
事業実施予定期間	2020 年度			
【整備方針】				
課題：横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、歩道の横断勾配が急な箇所、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていない適切、適切でない箇所がある。				
対策：横断歩道前の平坦部の確保、歩道の横断勾配の改修、視覚障害者誘導用ブロックの新設及び改修を行う。				
【事業内容】				
整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平坦部の確保	箇所	2	1、2
	勾配の改修	箇所	2	3、4
排水施設の改修	箇所			
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所	2	5、6
	改修	箇所	3	7～9
その他				
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】				
平坦部の確保には、民地との高さの調整が必要				



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路3

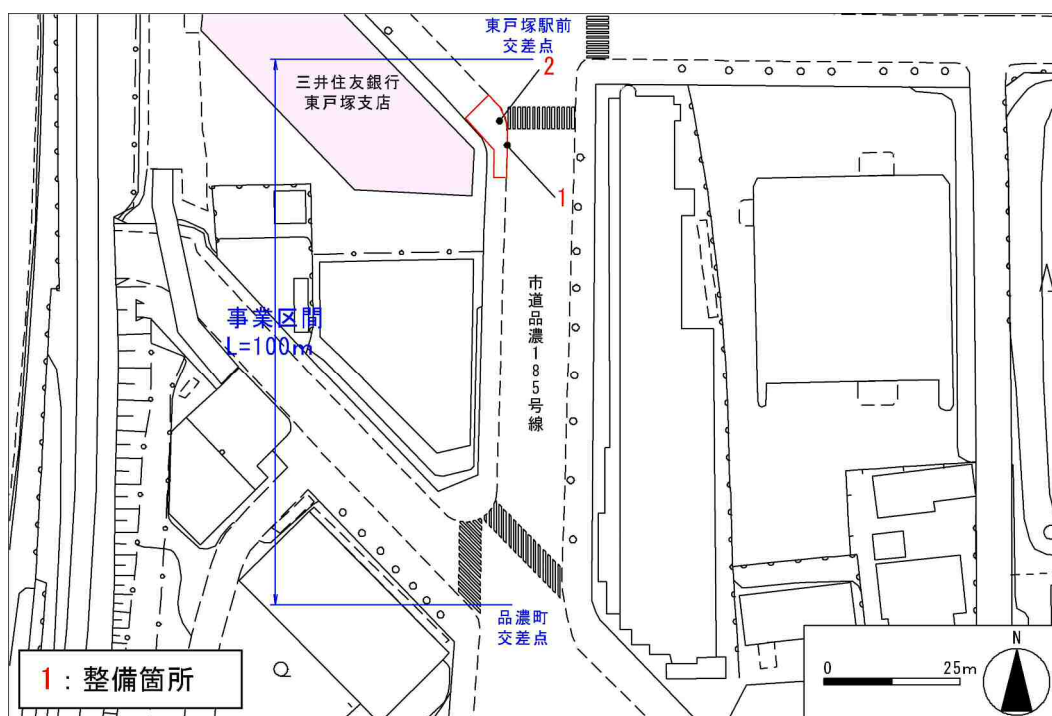
道路特定事業計画書【生活関連経路A】				
経路名	市道品濃185号線			
事業区間	東戸塚駅東口駅前広場北側交差点～三菱UFJ銀行北側交差点			
事業延長	70m			
事業実施予定期間	2023年度			
【整備方針】				
課題：横断歩道前の平たん部が確保されていない箇所、視覚障害者誘導用ブロックが適切でない箇所がある。				
対策：車道の嵩上げによる平たん部の確保、視覚障害者誘導用ブロックの改修を行う。				
【事業内容】				
整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²	367	1	
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平たん部の確保	箇所	2	2、3
	勾配の改修	箇所		
排水施設の改修	箇所			
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所		
	改修	箇所	3	4、5、6
その他				
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】				
平たん部の確保には、関係機関との協議及び民地との高さの調整が必要				



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路4

道路特定事業計画書【生活関連経路A】					
経路名	市道品濃185号線				
事業区間	東戸塚駅前交差点～品濃町交差点				
事業延長	100m				
事業実施予定期間	2023年度				
【整備方針】					
課題：横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、視覚障害者誘導用ブロックの劣化箇所がある。					
対策：横断歩道前の平坦部の確保、視覚障害者誘導用ブロックの改修を行う。					
【事業内容】					
	整備項目	事業量	箇所番号	備考	
歩行空間の確保	歩道の拡幅	m			
	道路構造の改修				
道路構造の改修	車道の改修	m ²			
	歩道の改修	全面改修	m		
		部分改修	m ²		
		平坦部の確保	箇所	1	1
		勾配の改修	箇所		
排水施設の改修	箇所				
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修					
経路誘導の連続敷設	新設	m			
	改修	m			
交差点等の部分敷設	新設	箇所			
	改修	箇所	1	2	
その他					
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】					
平坦部の確保には、民地との高さの調整が必要					



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路 6

道路特定事業計画書【生活関連経路 A】

経路名 市道平戸 41 号線
 事業区間 東戸塚駅東口駅前広場北側交差点～オーケー東戸塚店前交差点
 事業延長 165m
 事業実施予定期間 2023 年度

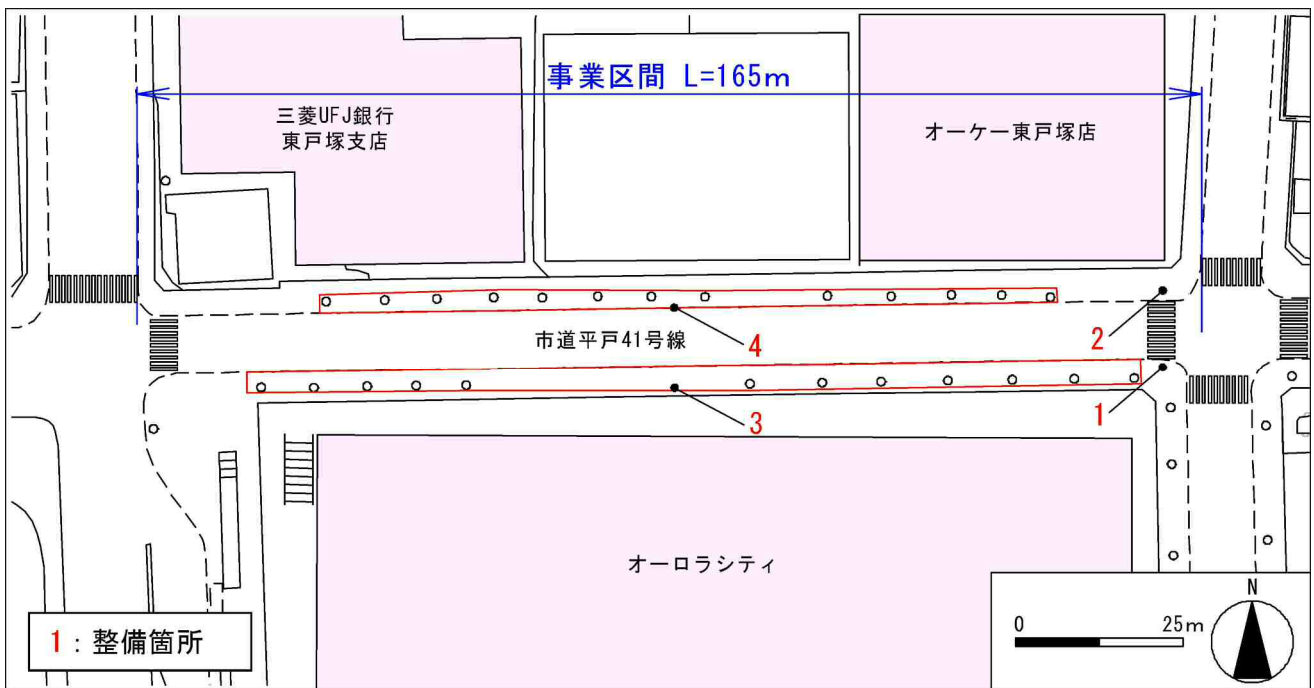
【整備方針】

課題：視覚障害者誘導用ブロックの劣化箇所、植栽ますの改修が必要な箇所がある。
 対策：視覚障害者誘導用ブロックの改修、植栽ますの改修を行う。

【事業内容】

整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平たん部の確保	箇所		
	勾配の改修	箇所		
排水施設の改修	箇所			
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所		
	改修	箇所	2	1、2
その他				
植栽ますの改修	箇所	2	3、4	実施済

【事業実施に際して配慮すべき重要事項】



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路7

道路特定事業計画書【生活関連経路A】

経路名 市道平戸109号線
 事業区間 品濃町交差点～品濃小学校前交差点
 事業延長 220m
 事業実施予定期間 2019年度～2023年度

【整備方針】

課題：横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、視覚障害者誘導用ブロックが適切でない箇所、舗装の劣化箇所がある。

対策：横断歩道前の平坦部の確保、視覚障害者誘導用ブロックの改修、舗装の改修の検討を行う。

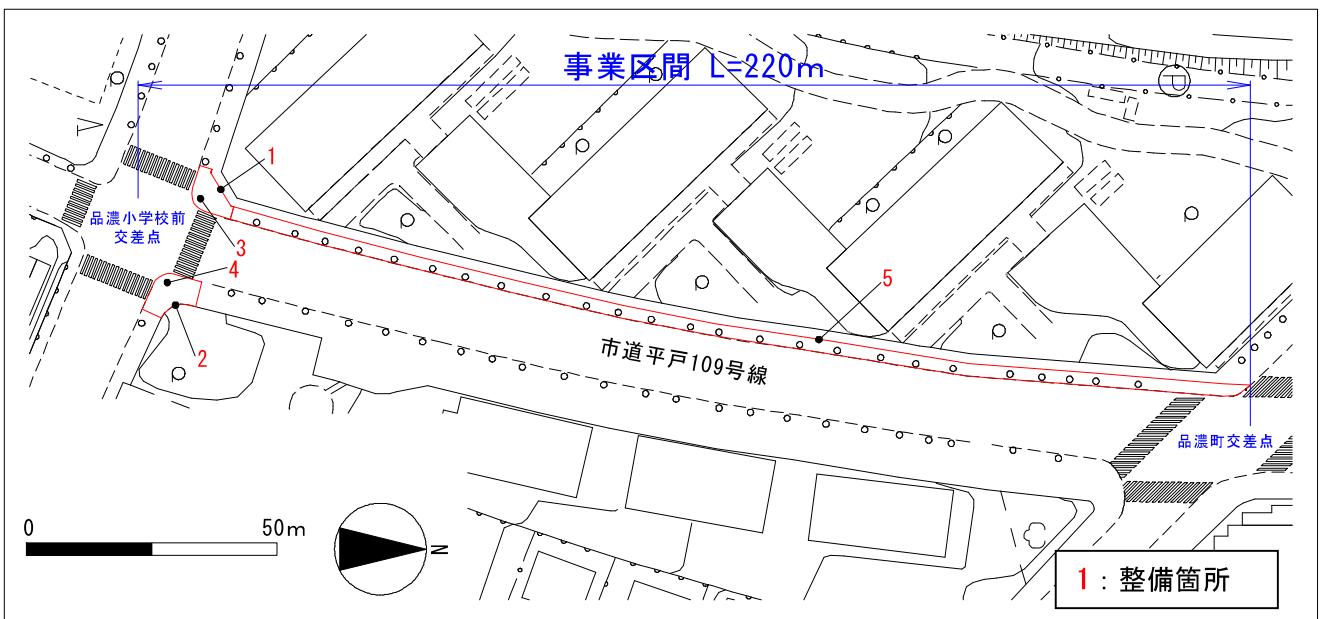
【事業内容】

整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平坦部の確保	箇所	2	1、2
	勾配の改修	箇所		
排水施設の改修	箇所			
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所		
	改修	箇所	2	3、4
その他				
舗装の改修の検討	箇所	1	5	

【事業実施に際して配慮すべき重要事項】

平坦部の確保には、民地との高さの調整が必要

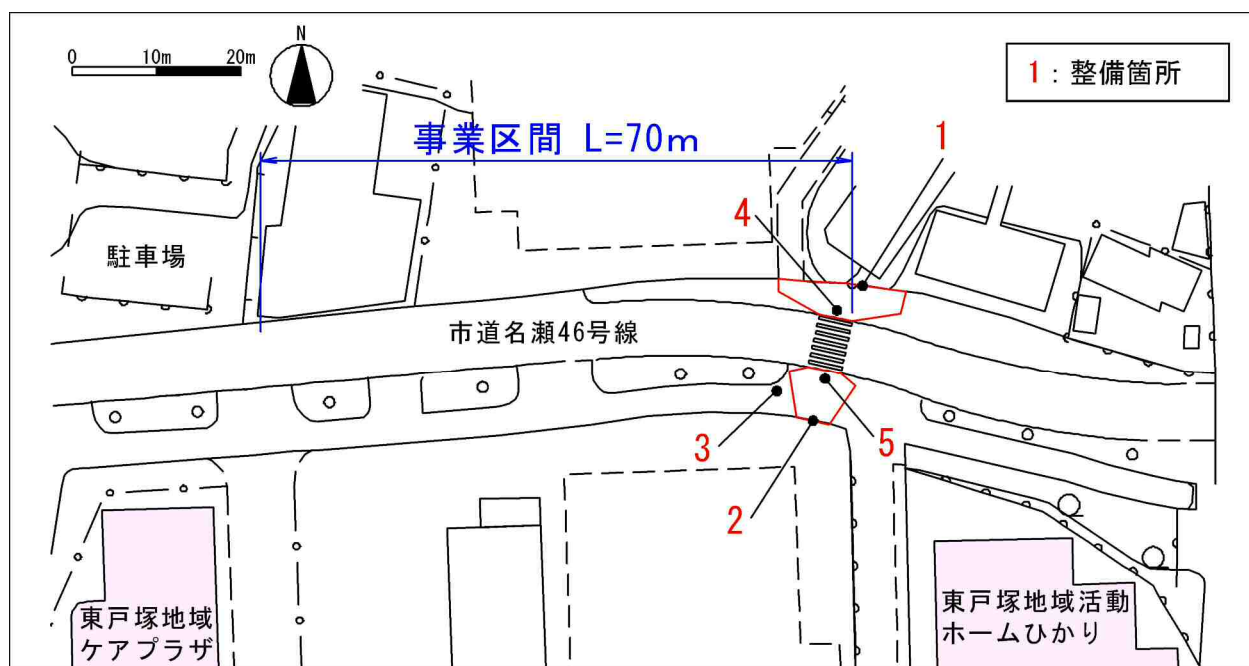
舗装の改修の検討には、隣接する民地(歩道状空地)との調整が必要



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成】

■東戸塚駅周辺:経路 8

道路特定事業計画書【生活関連経路 A】				
経路名	市道名瀬 46 号線			
事業区間	東戸塚地域ケアプラザ～東戸塚地域活動ホームひかり			
事業延長	70m			
事業実施予定期間	2020 年度			
【整備方針】				
課題：横断歩道前の平坦部が確保されていない箇所、集水桝蓋の目が粗い箇所、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていない箇所がある。				
対策：横断歩道前の平坦部の確保、集水桝蓋の交換、視覚障害者誘導用ブロックの新設を行う。				
【事業内容】				
整備項目		事業量	箇所番号	備考
歩行空間の確保				
歩道の拡幅	m			
道路構造の改修				
車道の改修	m ²			
歩道の改修	全面改修	m		
	部分改修	m ²		
	平坦部の確保	箇所	2	1、2
	勾配の改修	箇所		
排水施設の改修	箇所	1	3	
視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修				
経路誘導の連続敷設	新設	m		
	改修	m		
交差点等の部分敷設	新設	箇所	2	4、5
	改修	箇所		
その他				
【事業実施に際して配慮すべき重要事項】				
平坦部の確保には、民地との高さの調整が必要				



【横浜市建築局都市計画基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成】